人材開発支援助成金を活用した

DX研修のご提案

2023年12月

サスケアリンク

介護福祉事業者支援の専門家集団 サスケアリンク

介護福祉事業者支援の専門家集団『サスケアリンク』

2020年11月11日発足 100社140名在籍 介護福祉事業者の様々なサポートを実施

経営相談

- 介護福祉医療事業者をメインに様々な業種の方500社以上の相談対応

勉強会・研修会・交流会の開催

- これまで70回以上開催。延べ2,000名以上参加。
- Chat GPT、Web採用マーケティング、介護施設の業務改善など

ワンストップ経営サポート

- 人材支援（採用・定着・育成）、助成金補助金、デジタル化・ICT化、新規事業、経費削減など

介護・福祉・医療・飲食・物販・教育・建設・製造の方は必見！

『DXってわかりづらい。わかりやすく教えて欲しい』
『実際の現場業務に活かせる内容の研修を受けたい』
『生産性向上により収益性を高めたい』

最大1億円の助成金

DX研修のご案内

『Webマーケティングの活用DX研修』の場合
～DXベーシック＋Webの活用（採用マーケティング・動画・SNS）～

14時間研修に3名参加の料金

研修受講料	550,000円
助成金	452,820円
実質負担金額	97,180円

『DXとは組織が自分たちでデータを正確に分析し、課題を明確にして、適切に改善していく自走力を身に付けること』
その伴走支援するのがサスケアリンクです。

DX研修で、例えばこんな効果が！
- 採用を求人会社任せてはなく自分たちでも考えられるようになった
- 業務とシフトを見える化。納得感を持って人員配置の適正化が図れた
- スタッフがSNSでの情報発信をし、地域の方とのつながりが増えた
- 自分たちで動画マニュアルをどんどん作成していくようになった

DX推進の人材育成には『人材開発支援助成金』の「事業展開等リスキリング支援コース」が活用できます

主な条件 ※詳しくは問合せ下さい
①対象者は雇用保険被保険者
②1人10時間以上の訓練
③OFF-JT
④DX化を進めるにあたり、これに関連する業務に従事させる上で必要となる専門的な知識及び技能の習得をさせるための訓練

助成率・助成額

① 助成率・助成限度額

経費助成率		賃金助成額（1人1時間）		1事業所1年度あたりの助成限度額
中小企業	大企業	中小企業	大企業	
75%	60%	960円	480円	1億円

② 受講者1人あたりの経費助成限度額

10時間以上100時間未満		100時間以上200時間未満		200時間以上	
中小企業	大企業	中小企業	大企業	中小企業	大企業
30万円	20万円	40万円	25万円	50万円	30万円

注：e-ラーニング、通信制、定額制サービスによる訓練は経費助成のみです。

助成金活用 × DX研修

DX研修ミドル研修(10H)
DXの考え方とDX推進のための手法を学びます。

研修内容　DX研修 10H（4H・4H・3Hの3回にわけて開催）
研修費396,000円（税込/同一料金で3名まで参加可）
3名参加の場合の助成額325,800円 実質負担金70,200円

Webマーケティングの活用DX研修(14H)
DXに必要な採用マーケティング、動画、SNSの活用手法を学びます。

研修内容　DX研修ベーシック(3H)・採用マーケティング(3H)・写真、動画ミドル(4H)・SNSの活用(4H)
研修費550,000円（税込/同一料金で3名まで参加可）
3名参加の場合の助成額452,820円 実質負担金97,180円
※経費助成は1人あたり300,000円が上限（100時間未満の場合）

相談・受講・助成金受給までの流れ

受講相談 講座提案 受講申込
サスケアリンクにご相談下さい。
貴社に最適な講座をご提案します。
ご納得の上受講申し込みをお願いします。

助成金申請 ～認定
都道府県窓口にて助成金申請。無料でアドバイスします。
ご要望に応じて提携社労士が申請サポートをします

受講開始 ～終了
申請が受理されて３０日後から受講可能です。
受講終了後２か月以内に助成金受給申請が必要です。

助成金支給申請 ～受給
必要資料を提出。
労働局が審査の上、支給不支給を決定します。
提出後２か月～６か月で受給可能となります。

介護福祉事業者の
7つの大きな悩み・相談事

私たちは、**ＤＸ**を

『組織（企業）が**自分たち**で

データを正確に**分析**して、

その**課題を明確**にして、

適切に**改善**していく

自走力を身に付けること。』

だと考えます。

そのための**伴走支援**するのが

サスケアリンクです。

サスケアリンクのDX研修を活用して自社のDXを推進していきましょう

サスケアリンクDX研修の強み

①介護福祉の専門家が集まり、
実践的なプログラム開発

②貴社のニーズにあわせた
オーダーメイド型の
カリキュラムを提供

③質疑応答、グループワークなど
コミュニケーション重視

DXを学びたい DX認定制度取得を通じてDX推進したい DX認定	DX化の必要性から、有効性をわかりやすく理解頂き、実践的にDXを進められます。
DX化に必要なITリテラシーを高めたい	Microsoft365系のソフト（Chat GPT、Excel、PowerPointなど）を学び、業務の生産性を向上
外注していたWeb（SNSも）関連の業務を内製化したい	採用などのWebマーケティングや静止画動画の撮影編集を学び、採用や集客につなげられます。

※人材開発支援助成金の申請はサスケアリンク知恵袋会員の社労士がお手伝いします（有料）

サスケアリンクのDX研修ラインナップ例

DX推進に向けた実践研修

DX研修　ベーシック（1回 3時間）

内容　　DXの重要性・推進方法を学ぶ
対象者　経営幹部、管理者クラス

※以下は上記DX研修ベーシック修了者向けとなります

DX研修　ミドル（1回 4時間×3回）

内容　　DX推進のための実践的手法を学ぶ
対象者　経営幹部、管理者クラス、実務担当者

DX認定取得研修ベーシック（1回 3時間）

内容　　DX認定取得のための手法を学ぶ
対象者　経営幹部、管理者クラス、実務担当者

DX認定取得研修ミドル（1回 4時間×3回）

内容　　DX認定取得のための実践的手法を学ぶ
対象者　経営幹部、管理者クラス、実務担当者

ITツールの活用に向けた実践研修

ITツール活用研修　各種

目的　　リテラシー向上や内製化など
内容　　実践的に活用できるようにする
対象者　経営幹部、管理者クラス、実務担当者
時間数　1コマ 2時間～4時間

Microsoft365研修

Excel研修　Power Automate 研修

PowerPoint研修　Chat GPT研修　など

Webの活用（採用マーケティング）

Webの活用（写真、動画）

Webの活用（SNSの活用）

Webの活用（サイトの制作・更新）　など

※ご要望に応じてカスタマイズ可能なプログラムもございます。ご相談下さい。

サスケアリンク講師陣

サスケアリンク プロフィールシート

和泉　逸平

IPPEI IZUMI

サスケアリンク知恵袋会員

理事

株式会社ヘルステクノロジー 代表取締役

ABOUT ME

- 活動エリア　東京都、愛媛県、栃木県、福島県
- 業種　ＤＸ支援・事務運営サポート
- 星座　おうし座
- 出身地　愛媛県愛南町
- 趣味　サッカー観戦
- キーワード　DX、介護、フレイル、認知症、歯科、終活、愛媛FC

CONTACT

TEL
090-3008-2628
E-MAIL
ipizumi@gmail.com
X
@ipizumi

プロフィール

1973年　愛媛県愛南町で生まれる
2005年　社会福祉法人るりこう会設立準備室長として介護施設運営に携わり始める
特定非営利活動法人寺院ネットワーク設立　理事
愛媛FC　Jリーグ昇格嘆願署名発起人（約20万人分の署名が集まる）
2009年　社会福祉法人るりこう会　理事
2015年　株式会社菊池製作所　マッスルスーツ実証評価事業実施
2016年　株式会社ヘルステクノロジー　設立　代表取締役　菊池製作所の関連会社
2020年　公益財団法人国際医療財団　理事・事務局長　（最先端医療・公衆衛生）
2020年　ふくしまロボットシティ推進協議会　運営委員　（スマートシティ推進）
2020年　サスケアリンク発足に伴い理事に就任
2021年　一般社団法人国際歯科医療安全機構　事務局長　（歯科医療安全の普及）
2021年　医療法人社団聲光会　理事（フレイル認知症予防・訪問診療）
2023年　公益財団法人正光会　監事（精神科病院の運営）
2023年　四国地区DX推進コミュニティ　いろいろなことを組み合わせてやってます

会社名
株式会社ヘルステクノロジー

株式会社ヘルステクノロジー
HEALTH TECHNOLOGY CO., LTD.

設立：2016年5月20日

〒979-2162
福島県南相馬市小高区飯崎字南原65−1
菊池製作所南相馬工場内

TEL：0244-32-0005
URL：https://htf.jp

商品・サービス紹介

介護施設のワンストップ相談・自走化サポート
※自走化とは
自らのデータ収集・分析により、課題を把握し、改善していく体制づくりをお手伝いします

フレイル・認知症予防事業
認知機能低下リスク判定、りんご教室
センサによる歩行計測、エコーによる嚥下筋計測
食事介護ボランティア養成研修の実施などにより総合的にフレイル対策を行っています

■令和2年度 AMED　ロボット介護機器開発・標準化事業にて『ケアマネジメントサイクルを活用した業務時間分析システムに関する研究開発』が採択。
■令和5年度　地域DX促進活動支援事業にてデジタル専門家として参画する「四国DX推進コミュニティ」が採択。
医療・介護・障害分野のDX認定取得支援を担当。
事業収支・勤務シフトを主とした簡易経営分析からスタートし、データを根拠としたビジョン・戦略策定を支援

2012年よりMicrosoftのクラウドセールスを始め、DXの考え方に日本中に展開し、トップセールスとなる。
世界中のMicrosoft代理店の中からトップセールスだけが招へいされる会議に参加。
WORK STYLE BOOKが評価される。
特にWorking makes happinessの考え方は世界中に紹介される。

サスケアリンク プロフィールシート

鈴木篤史

Atsushi　Suzuki

サスケアリンク知恵袋会員

理事

エイチエスト株式会社　代表取締役

ABOUT ME

- 活動エリア　全国、ベトナム
- 業種　ＤＸ・IT導入コンサル
- 星座　うお座
- 出身地　愛知県岡崎市
- 趣味　IT、Disney、車
- キーワード　DX、Microsoft、クラウド、ベトナム

CONTACT

TEL
090-4239-6535

E-MAIL
a_suzuki@a-chesu.jp

■2000年～2012年
IT企業役員
600社2000案件の工場倉庫向けの物流ソリューション
2012年より新規事業を立ち上げＤＸ推進をスタート
約200社の働き方改革支援
Microsoftシニアクラウドセールスアドバイザーに就任
■2016年～2018年
Web系IT企業役員
Web広告導入支援
■2018年～現在
エイチエスト設立　システム導入コンサル、DX支援
※ベトナムオフショア企業に出資
■2020年～現在
エイシーエス株式会社　設立（システム開発事業）
アストロラーベ株式会社　設立（SNS活用支援事業）
エイムス株式会社　設立（IT技術教育事業）

※岡崎IT会　創始者
※NIC名古屋　会長
※サスケアリンク理事

Working makes happiness

A-CHEST

会社名
エイチエスト株式会社

〒444-0804
愛知県岡崎市美合町生田225

TEL：090-4239-6535

商品・サービス紹介

◇中堅企業向けのＤＸ・IT導入コンサル
◇中小企業向けのクラウド活用支援
◇IT企業向けのシステム開発支援

※サスケアメンバーには無償でI相談をお受けいたしますのでお気軽にご相談ください。

DX・採用Webマーケティング・Webを活用したSNSマーケティング・バックオフィスの自動化など様々な専門家が多数在籍し、皆さんをサポートいたします。

新規事業展開やDX推進等の人材育成に「人材開発支援助成金」が活用できます

～「事業展開等リスキリング支援コース」のご案内～

人材開発支援助成金「事業展開等リスキリング支援コース」は、企業の持続的発展のため、新製品の製造や新サービスの提供等により新たな分野に展開する、または、デジタル・グリーンといった成長分野の技術を取り入れ業務の効率化等を図るため、

① 既存事業にとらわれず、新規事業の立ち上げ等の事業展開に伴う人材育成

② 業務の効率化や脱炭素化などに取り組むため、デジタル・グリーン化に対応した人材の育成

に取り組む事業主を対象に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を高率助成により支援する制度です。

助成率・助成額などは裏面をご覧下さい→

➤「事業展開」とは、例えば…

新たな製品を製造したり、新たな商品やサービスを提供すること等により、新たな分野に進出すること。このほか、事業や業種の転換や、既存事業の中で製品の製造方法、商品やサービスの提供方法を変更する場合も事業展開にあたる。

例：・新商品や新サービスの開発、製造、提供又は販売を開始する
・日本料理店が、フランス料理店を新たに開業する
・繊維業を営む事業主が、医療機器の製造等、医療分野の事業を新たに開始する
・料理教室を経営していたが、オンラインサービスを新たに開始する　等

➤「デジタル・DX化」とは、例えば…

デジタル技術を活用して、業務の効率化を図ることや、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革する等し、競争上の優位性を確立すること。

例：・ITツールの活用や電子契約システムを導入し、社内のペーパーレス化を進めた
・アプリを開発し、顧客が待ち時間を見えるようにした
・顔認証やQRコード等によるチェックインサービスを導入し手続きを簡略化した 等

➤「グリーン・カーボンニュートラル化」とは、例えば…

徹底した省エネ、再生可能エネルギーの活用等により、CO2等の温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすること。

例：・農薬の散布にトラクターを使用していたが、ドローンを導入した
・風力発電機や太陽光パネルを導入した　等

助成率・助成額

雇用保険の被保険者が対象

1回の申請で合計10時間以上の受講が必要。1年度で3回まで申請可能

① 助成率・助成限度額

経費助成率		賃金助成額（1人1時間）		1事業所1年度あたりの助成限度額
中小企業	大企業	中小企業	大企業	
75%	60%	960円	480円	1億円

② 受講者1人あたりの経費助成限度額

10時間以上100時間未満		100時間以上200時間未満		200時間以上	
中小企業	大企業	中小企業	大企業	中小企業	大企業
30万円	20万円	40万円	25万円	50万円	30万円

注：e-ラーニング、通信制、定額制サービスによる訓練は経費助成のみです。

助成金活用例

研修費1,000,000円-助成金865,200円＝134,800円で受講可能

例)新規事業のための人材育成を行った場合

課 題

1年後に先端技術(IoTや画像AI)を活用した安全監視のためのシステムを設計・開発・販売する事業を新たに立ち上げたいが、現在は対応できる人材が足りない。

実施訓練

●訓練コース
AI技術の基礎および応用

●訓練内容
AIの基礎知識、機械学習等の訓練
訓練時間：**30時間**（7.5時間×4日間）
訓練経費：**25万円／1人**
4人受講する場合：**100万円／4人**

研修費 1,000,000円

助成内容・成果

[助成率・額]
経費助成：75%（中小企業）
賃金助成：1時間あたり960円（中小企業）

[左記の訓練内容の場合の例]

助成金 865,200円

●経費
経費助成：　75万円（25万円×75%×4人）
賃金助成：115,200円（30時間×960円×4人）

●成果
無事に新規事業を立ち上げることができ、新技術を活用した新製品や新サービスの開発、製造等を開始することができた。

【助成金を活用したＤＸ研修例】

訓練時間：２３時間（全８回）オンライン（3部のみ訪問）

訓練経費：979,000円（税込）（３名受講）

3名受講の場合の実質負担金：178,510円(59,503円/名)

（経費助成734,250円 賃金助成：66,240円）

Webマーケティングの活用ＤＸ研修カリキュラム（全8回23時間）

【第1部】ＤＸベーシック（受講必須/ 3時間）

第1章 DX化が求められている背景
第2章 DX化で目指す姿
第3章 事例で学ぶロボットICTの活用
第4章 DX化の進め方①
第5章 DX化の進め方②

【第2部】採用マーケティング（3時間）

第1章 Web採用戦略とは
第2章 Web採用手法
第3章 採用・定着のマーケティング手法
第4章 実践的な管理手法

【第3部】写真、動画ミドル（4時間）

第1章 企画構成　第2章 スマホ撮影
第3章 スマホ編集　第4章 Webへのアップロードと発表

【第4部】SNSの活用（4時間）

第1章 各SNSの特徴・マーケティング動線の設計
第2章 SNSで発信するべき内容とは？
第3章 競合及び伸びている発信のリサーチ方法
第4章 オススメのコンテンツ作成方法

【第５部】デジタルツール活用（Microsoft365）（4回9時間）

第1章 Excel　第2章 PowerPoint
第3章 Power Automate　第4章 ChatGPT

【助成金を活用したＤＸ研修例】

訓練時間：20時間（全7回）オンライン（3部のみ訪問）

訓練経費：814,000円（税込）（３名受講）

3名受講の場合の実質負担金：145,900円(48,633円/名)

（経費助成：610,500円 賃金助成：57,600円）

Webマーケティングの活用ＤＸ研修カリキュラム（全7回20時間）

【第1部】ＤＸベーシック（受講必須/3時間）

第1章 DX化が求められている背景
第2章 DX化で目指す姿
第3章 事例で学ぶロボットICTの活用
第4章 DX化の進め方①
第5章 DX化の進め方②

【第2部】デジタルツール活用（Microsoft365）（4回9時間）

第1章 Excel
第2章 PowerPoint
第3章 Power Automate
第4章 ChatGPT

【第3部】写真、動画ミドル（4時間）

第1章 企画構成
第2章 スマホ撮影
第3章 スマホ編集
第4章 Webへのアップロードと発表

【第4部】SNSの活用（4時間）

第1章 各SNSの特徴・マーケティング動線の設計
第2章 SNSで発信するべき内容とは？
第3章 競合及び伸びている発信のリサーチ方法
第4章 オススメのコンテンツ作成方法

【助成金を活用したＤＸ研修例】

訓練時間：15時間（全6回）オンライン

訓練経費：539,000円（税込）（３名受講）

3名受講の場合の実質負担金：91,550円(30,517円/名)

（経費助成：404,250円 賃金助成：43,200円）

ＤＸ認定・デジタルツール研修カリキュラム（全6回15時間）

【第1部】ＤＸベーシック（受講必須/3時間）

第1章 DX化が求められている背景
第2章 DX化で目指す姿
第3章 事例で学ぶロボットICTの活用
第4章 DX化の進め方①
第5章 DX化の進め方②

【第2部】デジタルツール活用（Microsoft365）（4回9時間）

第1章 Excel
第2章 PowerPoint
第3章 Power Automate
第4章 ChatGPT

【第3部】DX認定取得研修ベーシック（3時間）

第1章 DX認定制度とは必要プロセス
第2章 DX認定制度取得の必要プロセス
第3章 セキュリティ診断
第4章 ＤＸ自己評価

相談・受講・助成金受給までの流れ

受講相談
講座提案
受講申込

まずはサスケアリンクにご相談下さい

お話を伺い、最適な講座をご提案します

ご納得の上受講申し込みをお願いします

助成金申請～認定

都道府県窓口にて助成金申請をお願いします

ご要望に応じて提携社労士が申請サポートを致します

申請終了後に受講料をお支払いください

受講開始終了

申請が受理されて30日後から受講可能です

受講終了後2か月以内に助成金受給申請が必要です。

助成金支給申請
受給

必要資料を提出

労働局が審査の上、支給不支給を決定します。

提出後2か月～6か月で受給可能となります。

まずはサスケアリンクまでご相談下さい
メールまたは相談問い合わせフォームよりご連絡下さい

お問い合わせ・説明会参加など
お気軽にご連絡ください

サスケアリンク

https://suscare.net

Mail : info@suscare.n

Tel : 050-8880-8677

DX研修

本部事務局:名古屋市中村区名駅5-23-17
東京事務局:東京都江戸川区鹿骨1-22-8-1F
関西支部:京都市伏見区風呂屋町265(賢誠総合法律事務所内)
四国事務局:愛媛県松山市南斉院町1108-2-302